

ほうゆう たより 1^{JAL}月号

編集委員：施設長 池 功 司

松の内も終わりますが、「明けましておめでとうございます」 年末年始と穏やかな日が続き巳年は良い年のなるかと思いきや、その後の寒さの厳しかった事、骨身にしみました。

間もなく啓蟄、暦の上では春ですが、そう簡単に暖かくはならないでしょう。 また今年の降雪量も尋常なものではなく、皆さん同様うんざりしています。 例年の倍はあるでしょうか？

職員で「かまくら」でも作ろうかと思っていますが、除雪疲れで良い返事が返ってきません。 さて、昨年を振り返ると前半は穏やかに過ぎ、後半は入居者が3人も入替わったり、暮れには風邪引きが一度に8人も出たりと、てんやわんやとなりました。 1月は皆この寒さにも耐え、元気いっぱいです。 昨年同様、現在ホームに入居しているお年寄りの話をすれば、18名の入居者102歳を年頭に平均年齢は88.2歳、男性3名女性15名その内「巳年」の女性が2名です。

平均介護度は2.8、待機者は男女合わせて9名、年明けから入居相談が続いているので、この数は増えそうです。 年々お年寄りの認知機能と体力は落ちていますが、口だけは絶好調なお年寄りもあり、笑いに事欠きません。 あと11か月、お年寄り達と事故怪我なく、そして一人も欠けず、健康に暮らしたいと心から思い一年を送ります。 見守ってください。



ホーム精鋭の美熟女4人に、今年の手紙初めを披露してもらいました。「へび」と「初春」はわかりますが、「いし」と「かき」は魂の叫びを文字にしたんだと思います。へびと書いた千恵子さんは年女です。もう一人の年女キミエさんは「正月」と書いてくれました。巳年の女性を粗末に扱えば、後々怖いと聞きましたので、とくに今年は大切にいたします。



恒例のカルタとり大会です。今年は新人3名が参戦しましたが、遠慮しているのかそれとも先輩方の迫力に負けているのか、思うように手が出ません。毎年なぜか、カルタ大会は殺気だつのですが、今年は和気藹々で、楽しいカルタ取りになりました。カルタを持ったタケシさんの顔と周りの皆の笑顔が物語っています。自然にこの笑顔がでるのは、なかなかない事です。◎です。

URL <http://for-you.jp> ホームページも見てください。

2月の行事予定

1・節分(豆まき)

3・びほろ冬祭り 2/3(日)

2・誕生日会 太知さん 2/12 室松さん 2/23 戸澤さん 2/24 おめでとう